

平成 17 年 6 月 16 日

各 位

石油資源開発株式会社
代表取締役社長 棚橋 祐治
(コード番号：1662)

問合せ先：総務部広報グループ長 下村 恒一
(電話：03-5461-7413)

新潟県の試掘井で天然ガス産出成功のお知らせ

当社は、子会社の日本海洋石油資源開発(株)、三菱瓦斯化学(株)との共同事業として、新潟県北部の沖合に位置する岩船沖油ガス田の西方において、試掘井「岩船沖西 MS-1 号井」を掘削し、産出テストを行った結果、日産量 60,700 立方メートル(m³)の天然ガスおよび 35.3 キロリットル(kl)のコンデンセート(原油)の産出に成功しました。

試掘井「岩船沖西 MS-1 号井」は、平成 17 年 3 月 1 日から掘削を開始し、深度 4,000 m まで掘削を行いました。5 月下旬より産出テストを実施してまいりましたが、今般、主目的層である椎谷層から天然ガスおよび原油の産出を確認したものです。

今後は、今回のテストの結果を用いて評価作業を行い、埋蔵量を算定します。また、この評価作業と並行して、周辺の有望と思われる構造への試掘も含め、探鉱作業を継続して行く予定です。

【岩船沖西 MS-1 号井の概要】

1. 試掘位置： 新潟県新潟市の北東約 30 km
沖合約 4 km、水深 36 m
別紙位置図を参照
2. テスト対象層： 椎谷層
3. 生産テスト結果： テスト深度 3,128 m ~ 3,152 m
日産量 天然ガス 60,700m³/D、原油 35.3 kl/D

【岩船沖油ガス田の概要】

1. 共同事業者および権益比率

石油資源開発(株)	46.667%
日本海洋石油資源開発(株)	33.333%
三菱瓦斯化学(株)	20%

2. 経緯および現況

昭和 58 年（1983 年）発見

平成 2 年（1990 年）生産開始

平成 16 年（2004 年）の平均日産量は、原油約 450 kl/D、天然ガス約 44 万 m³/D

以 上

試掘井「岩船沖西 MS-1 号井」位置図

